

【調査内容】

地域ブランド調査は、地域のブランド力を消費者視点で評価・測定する仕組みとなっています。

調査対象となる1047地域に対して、「認知（地域が知られているか）」、「魅力（地域がどのように評価されているか）」という大きく分けて二つの指標、90項目を設定しました。

「魅力度」では、その地域が魅力的かどうかを問い、さらにその魅力が何に起因するかを、居注意欲度、観光意欲度、産品購入意欲度、またイメージ想起率といった様々な項目を設け明らかにします。

また、調査では出身都道府県など回答者属性の設問も設け、どのような属性から認知・評価されているのかも分析できるように設計しています。

調査概要

- 調査名称 地域ブランド調査2024
- 調査期間 2024年6月24日～7月8日
- 調査方法 インターネット調査
- 回答者 日本全国を6地域に分けて回収
各年代別（20代～70代）ほぼ同数ずつ回収
- 有効回答者数 35,089人
（1市区町村当たり平均623人、1都道府県当たり平均985人回答）
- 調査対象 47都道府県、全国1,000市区町村
（792市+東京23区+185町村）の計1,047自治体
- 調査主体 株式会社ブランド総合研究所

●調査項目（90項目）

知られているか	認知度	「ドラマや映画」、「小説・エッセイ・マンガなど」、「旅やグルメに関する番組」、「旅行パンフやガイドブック」、「物産展や催事（カタログ）」など、「自治体等のブログやSNS」、「友人・知人・家族」等14項目
	情報接触度	
	情報接触経路	
どのように評価されているか	地域コンテンツの認知	「地区などの地理的名称」、「ご当地キャラクター」、「ご当地アイドル」、「ご当地グルメ」等17項目
	魅力度	「歴史・文化のまち」、「学術・芸術のまち」、「観光・レジャーのまち」、「スポーツのまち」、「国際交流のまち」、「環境にやさしいまち」、「農林水産業が盛んなまち」等14項目
	地域特性想起	
	地域のイメージ	「あこがれる」、「親しみがある」、「活気がある」、「安らぐ」等14項目
	地域資源評価	「海・山・川・湖など自然が豊かな」、「魅力的な温泉やレジャー施設・公園がある」、「スポーツの参加・観戦が楽しめる」、「魅力的な伝統芸能、祭り、イベントがある」、「魅力的な街並みや歴史建造物がある」等18項目
	居注意欲度	
さだれから評価されているか（分析軸）	訪問経験	「行楽・観光」、「ビジネス（出張）」等6項目
	観光意欲度	
	産品想起率	地名に対する食品、食品以外の産品想起率2項目
	回答者属性（年代・性別・現居住地等）	
	回答者属性（出身地、一年以上の居住経験地等）	
	消費者行動（余暇活動の経験がある地域、旅行頻度等）	

【TOPICS 調査結果から見えてくるもの】

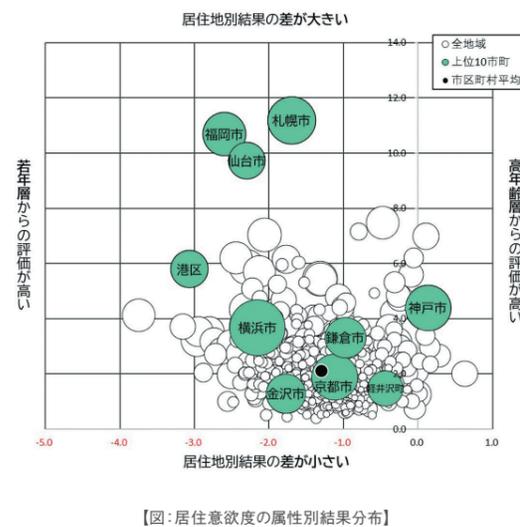
●回答者属性結果の比較分析（居注意欲度）

地域ブランド調査では、単純集計に加えて、回答者の年代や居住地といった属性別でクロス集計も行っており、結果は個別報告書などに収録しています。例として、2023年調査のうち居注意欲度の分析結果を紹介します。

右の散布図は、1000市区町村の居注意欲度の結果をプロットしたものです。バブルの大きさは居注意欲度の点数を表現。バブルが大きいほど点数が高くなっています。横軸は回答者の年代別結果の傾向を示しています。左にあるほど若年層で点数が高い傾向を、右にあるほど高齢層で点数が高い傾向を表しています。縦軸は回答者の居住地別結果の傾向を示しています。上にあるほど、回答者居住地によって差が大きく、下にあるほど差が小さい傾向を表しています。

そこで、居注意欲度の上位10市町（緑色で強調）の結果をみると、横軸（年代別傾向）では、港区（東京都）で若年層の点数が高い傾向が最も顕著となっているのが分かります。他方、神戸市は最も分布図の右側に位置しており、他市と比べて高齢層の点数が高い傾向が示されます。ただし、居注意欲度は全体的に若年層の点数が高い傾向であるため、神戸市の結果は<年代で差がない>状態と言えます。縦軸（居住地別傾向）をみると、札幌市、仙台市、福岡市が回答者居住地によって点差が大きい傾向が顕著となっています。他方、京都市、金沢市、軽井沢町は全国平均よりも地域差がない結果となっています。

このように、単純集計では点数が僅差でも、属性別で分析してみると、各市の特徴（誰が評価しているか）がみえてきます。



全国3万人による大規模消費者調査

第19回地域ブランド調査2024

調査内容と各種報告書のご案内

BRI ブランド総合研究所
BRAND RESEARCH INSTITUTE, INC.

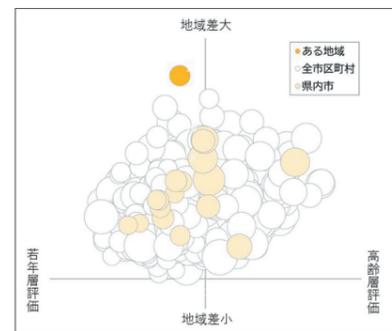
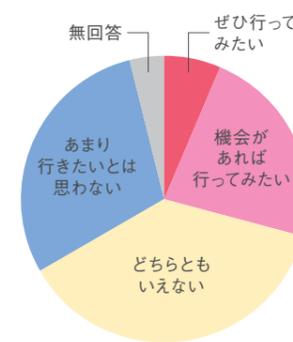
魅力度ランキング
だけじゃない

あなたの地域がどう評価されているのかが分かる！

単純集計（全国からの視点）では平均的な観光意欲ですが…

クロス集計（回答者属性別）では、あるエリアからの評価が非常に高くなる傾向が分かりました

全ての市区町村と比較しても、一部のエリアから評価が高い傾向が顕著であることが分かります



地域ブランド調査活用地域

32 都道府県

250 市区町村

※過去5年の購入実績。都道府県/市区町村の他にも、地方議会、大学、調査会社等様々な方面でご活用いただいております。

地域ブランド調査を活用し、戦略的に地域のブランド力を高めてみませんか？

地域ブランド調査とは

「地域ブランド調査」は、1047の地域名称（1,000市区町村及び47都道府県）を対象とした、全国約30,000人による日本最大規模の消費者調査です。各地域名の認知や想起、評価の状況を把握することを目的に毎年一回実施しており、今年で19回目となります。調査項目は魅力度、認知度、情報接触度、地域特性想起（「歴史・文化のまち」など14項目）、情報経路別の接触度（「旅番組」など14項目）、地域コンテンツの認知（「ご当地グルメ」など17項目）、観光意欲度、居注意欲度、産品の購入意欲度、地域資源の評価（「街並みや魅力的な建造物がある」など18項目）など全90項目にも及び、各地域のブランド力を多角的に分析できます。調査結果は単純集計（全国からの評価）はもとより、回答者の年代別、性別、居住地または出身地別といった特定の回答者属性の集計結果も取りまとめ、各地域がどのような評価をされているかを明らかにしています。

※調査項目等調査概要は4ページ目をご参照ください。
※収録している調査項目は報告書によって異なります。詳細は2ページ目の「報告書一覧」をご参照ください。

有効回答者数
35,089人

調査対象地域数
1047地域

調査項目数
90項目

次頁からは各種報告書の紹介です



お問合せ先
株式会社ブランド総合研究所
東京都港区虎ノ門1-1-20 (〒105-0001)
TEL: 03-3539-3011 FAX: 03-3539-3013
E-mail: survey2024@tiiki.jp <https://tiiki.jp/>

会社概要（株式会社ブランド総合研究所）
代表者：田中章雄（代表取締役）
設立：2005年11月
資本金：2500万円
主な事業内容：地域や企業の調査およびコンサルティング
ホームページ：<https://tiiki.jp/>

2024年8月発行

報告書一覧 ご活用に応じて様々な商品をご用意

地域ブランド調査2024では、お客様のご用途に応じて様々な商品をご用意しております。商品とデータ内容の一覧は下記の通りです。

	①総合報告書	②個別報告書	③データパック1047	④データパック47	⑤ハンドブック	
価格(全て税込)	88,000円	55,000円	330,000円	220,000円	4,400円	
収録している自治体数	1000市区町村 47都道府県	ご希望の 1自治体	1000市区町村 47都道府県	47都道府県	1000市区町村 47都道府県	
収録データ	収録している調査項目数	90	90	90	7	
	主要7項目※	○	○	○	○	
	上記除く83項目	○	○	○	○	
	集計データ(回答者比率等)	○	○	○	○	点数・順位のみ
	属性クロス集計データ	—	○	○	○	—
	自由記述データ	—	○	○	○	—
10年データベースCD	+55,000円	×	+55,000円	+55,000円	×	

※主要7項目…認知度、情報接触度、魅力度、観光意欲度、居住意欲度、商品想起率(食品、食品以外)

特別
オプション
商品

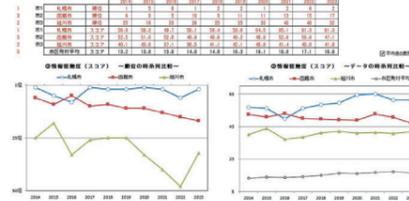
10年データベース(2015-2024) 55,000円(税込)

各地域各項目の経年変化がわかる!

地域ブランド調査2024で調査対象の1047地域、90項目の10年間の結果推移が分かるデータベースを、総合報告書(総合・個別報告書セット含む)、データパック購入者に限り、特別オプション商品としてご提供させていただきます。

ご覧になりたい自治体名、項目名を選択いただくと、該当データの10年間の点数・順位がわかります。*

*自治体、項目によっては調査対象に含まれない年次のデータは表示されません。
*一部項目は調査項目として設定された年からのデータのみ収録しております。



●データCD(他商品と併せてご購入の場合は一つのデータCDに該当データを収録)

各方面で活用いただいております

事例1 追加調査の実施(S区)

地域ブランド調査の結果から全国的なイメージ形成や行動意欲を分析。結果を元に区民や区内通勤通学者に対して追加調査を実施。

事例2 市の計画に活用(愛知県〇市)

市で策定しているシティプロモーション計画の改定時に、ブランド調査ブランド評価分析レポートで自市と周辺市の認知や行動意欲を分析し、計画改定の立案に活用いただいております。

事例3 関係者への啓発に活用(長崎県〇市)

市イメージの外部評価を関係者間で共有することを目的に、市関係者を対象としたセミナーを実施いたしました。

【主な購入先】

都道府県・市区町村(広報課、企画・政策課、観光・農政課)、議会、議員、大学、図書館、研究機関、民間シンクタンク、広告代理店等

①総合報告書 88,000円(税込)

1047地域の全90項目の結果を知る

総合報告書は、1047調査対象の全90項目の調査結果をまとめた報告書です。

構成は各項目の上位ランキング結果とその考察、そして調査結果の集計結果一覧表を収録しています。

また、付属のCD-Rには、総合報告書のPDFと、集計結果一覧表のExcelデータを収録しており、データを加工してお客様が作られるレポート等にご活用いただけます。

付属CD-Rで全項目別
ランキング作成可能



●報告書(冊子A4 約200頁)

全調査結果を一覧表形式でまとめ、総合的な分析を加えたもの。

- ・1,000市区町村、47都道府県別の全調査項目結果
- ・90項目毎のランキング
- ・結果概要と簡単な分析

●データCD

冊子内容のPDFと、Excel上で全項目で並び替えが可能なランキング表を収録。

②個別報告書 55,000円(税込)

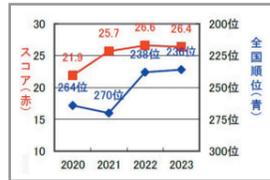
ひとつの地域の詳細な結果を知る

個別報告書は、一つの地域の調査結果について深く掘り下げまとめた報告書です。

構成は全90項目の結果について過去3年間の結果を収録し、経年変化でどういった状況にあるかがわかります。その他、該当年度の結果について、回答者属性別(性別、年代、居住地など)の結果や自由意見のまとめが収録されています。

※個別報告書を2冊以上ご購入される場合は
2冊目以降、22,000円/冊(税込)加算でご提供。

過去3年分の
結果推移が分かる



属性クロス集計
誰が評価しているのかが分かる

属性	認知度	
	点	順位
北海道	50.4	64.9
都道府県平均	50.4	64.9
性別	70.9	25.0
(認知度)認知(名前以外認知)	70.9	25.0
(認知度)認知(名前のみ認知)	25.0	64.9
魅力度	72.5	23.6
(魅力度)とも魅力的	72.5	23.6
(魅力度)やや魅力的	56.5	38.1
属性クロス集計	75.0	20.1
(未訪目的)訪問者全体	75.0	20.1
(未訪目的)行楽・観光のため	73.8	23.6
(未訪目的)ビジネス(出張等)のため	75.5	20.1
(観光意欲度)ぜひ行ってみたい	69.7	27.1
(観光意欲度)機会があれば行ってみたい	57.7	38.1
(居住意欲度)ぜひ住みたい	82.7	15.5
(居住意欲度)住みたい	73.0	23.6

●出力シート納品(A4約10頁/ファイリング)

ご希望の地域(都道府県、市区町村から1地区)の調査結果(過去3年分を含め掲載※)と、属性別クロス分析結果、自由意見をまとめたもの。

※過去の調査対象ではない場合、該当する年度データは未収録となっております。
※複数の自治体を希望される場合は、1自治体あたり22,000円(税込)追加となります。
※グラフ上は過去4年分、回答者割合は過去3年分を掲載しています。

③データパック1047 330,000円(税込)

個別報告書1047冊分の完全版

データパック1047は、地域ブランド調査の結果全てが収録された商品です。

商品は総合報告書とデータCD-Rで構成。

データCD-Rには調査対象の1,047地域の自治体の個別報告書のデータを収録、簡単な操作でPC画面上で1,047地域の結果を閲覧でき、また印刷が可能となっております。

複数の地域の経年比較や属性クロス集計の比較など、深い分析が可能となっております。

- ・1,047自治体の結果閲覧と出力
- ・任意の自治体との結果比較
- ・調査全項目でのランキング作成
- ・回答者の属性(年代、居住エリア、性別、ライフスタイルなど)での比較
- ・3年間の時系列推移の分析
- ・Excelを使ったデータの再加工

※他にも様々な加工が可能です。詳しくはお問い合わせください。

●総合報告書(1冊)

総合報告書の仕様を参照のこと

●全個別報告書データ(データCD)※

個別報告書の仕様を参照のこと

※データパック47の場合は都道府県の47地域分の個別報告書データを収録

④データパック47 220,000円(税込)

収録自治体を都道府県の47地域に絞り収録したのも販売しております(総合報告書1冊+対象の個別報告書データCD)。

⑤ハンドブック 4,400円(税込)

主要な項目の結果をまとめた簡易版

ハンドブックは、主要な調査項目のランキングと、対象となった全地域名それぞれの結果をコンパクトにまとめたものです。デスクサイドに保管し、参考にするのに便利です。

●冊子形態(A5判 約200頁)

認知度、情報接触度、魅力度、観光意欲度、居住意欲度、商品想起率(食品、食品以外)の主要7項目と商品想起率(総合)※についてのデータを掲載。

※商品想起率(食品)と同(食品以外)のスコアを合算。
注:イメージ項目データ等は掲載しておりません。

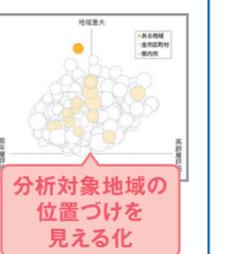
項目	2023年		2022年	
	点	順位	点	順位
魅力度	72.4	1位	73.3	1位
認知度	64.9	3位	66.3	2位
情報接触度	66.5	2位	67.5	2位
観光意欲度	72.3	1位	74.7	1位
居住意欲度	24.7	2位	25.0	2位
商品想起率(食品)	61.4	1位	67.1	1位
商品想起率(食品以外)	52.9	1位	55.6	1位
総合	8.5	2位	11.5	1位

その他サービス

データの分析等ご要望に応じたサポートメニューもご用意しております。詳細は別途お問い合わせください。

調査スタッフがご希望を伺い、より詳細な分析を実施 追加分析レポート

個別報告書、データパックを購入いただいた方へのオプションサービスです。該当地域の評価傾向(年代別・性別・居住地別)について、特徴を分析します。全国での位置づけや県内傾向、他市比較などご希望に応じて内容をカスタマイズできます(費用は別途お見積り)。別紙「追加分析レポートのご案内」もご参照ください。



分析対象地域の
位置づけを
見える化

結果発表セミナー

調査担当者が調査結果をご説明に伺います

総合報告書と個別報告書をセットで購入されると3万円以上もお得!
総合・個別報告書セット 110,000円(税込)